

力を合わせ政治を動かす政党です **日本共産党**

雇用 人間らしく働けるルールを 財界・大企業に、はっきりモノがいえる党



滋賀県長浜キヤノンを調査する志位委員長、吉井衆院議員ら(08年6月30日)

非正規労働者をモノのように使い捨てる—大企業の横暴勝手は、派遣労働が「原則自由化」されたから(1999年)。日本共産党は、この大改悪に唯一反対をつらぬきました。自民、公明、民主、社民が改悪を推進しました。

日本共産党は国会で「雇用破壊は政治災害だ」と追及。日本経団連やトヨタ、キヤノンなどと直談判し、雇用確保を求めました。

大企業にモノをいう党か、いわれる党か

自民、民主は大企業の「非正規切り」に対しハッキリ「やめよ」とはいえません。財界から献金をもらい、モノをいわれる党だから。

日本共産党は企業・団体献金を受け取りません。だから大企業の名前をあげて追及できます。「大企業にモノをいう党か、いわれる党か」—政党の真価が問われます。

こんなに献金もらっているのは…



トヨタ自動車 キヤノンなど大企業から
 自民党…32億円
 民主党…1億円 (07年度)

西松建設の関連政治団体
 自民・二階経産相…1648万円
 民主・小沢代表…1億2900万円 (「しんぶん赤旗」09年3月20日付より)

経済・景気 大企業応援から家計応援へ 「ルールある経済社会」めざす立場に共感

急速に悪化した日本経済。「極端な輸出頼み、内需ないがしろ」というゆがみが一気に噴出したから。日本共産党は大企業による「下請けいじめ」をやめさせるなど緊急のとりくみとともに、「外需頼みから内需主導へ」「大企業応援から家計応援へ」経済の抜本的転換を要求。「ルールある経済社会」をめざすという日本共産党の立場が共感を広げています。



志位委員長、こくた衆院議員が参加して開かれた京都の経済懇談会(09年3月7日、京都市上京区)

消費税増税は絶対反対 食料品非課税こそ必要

麻生自公政権は2011年から消費税10%以上のルールを敷き、「給付金」や「経済危機対策」など「ばらまき」のツケは「消費税増税で後払い」をねらっています。民主党も「将来は増税」といっています。

くらしが大変なとき、消費税増税は絶対反対。食料品非課税こそ必要です。年間5兆円もの軍事費を削り、大企業・大資産家へのゆきすぎた減税を元に戻せば、安心できる社会保障の財源は確保できます。

医療・福祉 社会保障費削減から拡充に転換を 自民・公明の悪政に正面から立ち向かう党

小泉「改革」以来、毎年2200億円も削られてきた社会保障を拡充に転換。当面削られてきた1兆6200億円を復活し、福祉を充実させます。



小池克典衆院議員が講演した大阪での医療懇談会(09年4月26日)

後期高齢者医療制度にいかんして反対

お年寄りを差別する後期高齢者医療制度。この制度の原型になった国会決議を自民・公明・民主・社民が共同で採決。反対したのは日本共産党だけでした。これには導入当時の厚生労働大臣ですら「本質をついていた」と認めざるを得ませんでした。

平和 憲法9条いかし平和の外交へ 異常なアメリカいいなりやめさす党

自衛隊の海外派兵にしがみつき、グアムでの米軍基地建設にまで巨費をつぎこむ—こんなアメリカいいなりの国は世界でも日本だけ。日本共産党は、日米軍事同盟絶対の立場から抜け出し、憲法9条生かし平和の外交をすすめます。

金権腐敗 西松献金 自民・民主は真相究明に及び腰 企業・団体献金もらわぬ党の値打ち光る

自民・民主は西松建設の違法献金疑惑にまみれ、真相究明には及び腰です。日本共産党は企業・団体献金も政党助成金もいっさい受け取らず、その廃止を要求しています。だから金権腐敗政治を正面から追及できるのです。清潔な党の値打ちが光っています。

いま注目！ 日本共産党

「やるじゃないか共産党」「G・J(グッド・ジョブ)」。志位和夫委員長の国会質問がインターネット上で大反響。人間使い捨てるの派遣労働への批判、資本主義をどう見るかなど、MSメディアで日本共産党の主張や活動に注目する論評や特集が相次いでいます。

「蟹工船」がブーム、現代「駆け込み寺」と評価

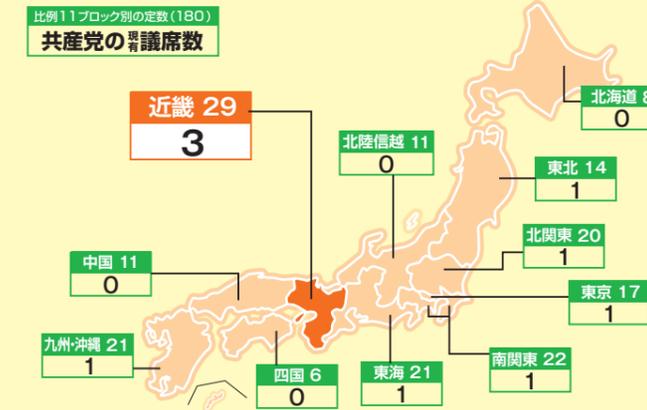
戦前の共産党員作家 小林多喜二の「蟹工船」がブームに。

朝日新聞(1月11日付)は「入党する人が増えている」と1・2面の特集。日本共産党について「困ったことがあったら共産党」「まるで現代の『駆け込み寺』だ」と紹介しています。

比例代表は「日本共産党」と政党名で

候補者名は無効です 小選挙区は候補者名で

衆院選挙制度解説



比例代表 共産党への支持がすべて議席に結びつきます

衆議院選挙は、比例代表と小選挙区の2票あります。比例代表は政党名で投票します。候補者名で投票すると無効です。比例代表は「日本共産党」と書いていただく人が増えるほど議席が増え、どの一票もムダになりません。

小選挙区は候補者名で投票します。

近畿ブロック 定数 29 比例 160万票獲得を 現有3議席まもり4議席めざす

近畿各府県の得票目標



衆議院の比例代表は全国11ブロック。すべてのブロックで議席を持ち、増やせるなら現在の9議席から大きく躍進でき、政治の中身を変えることができます。

近畿ブロックは定数29。8人の予定候補を立て、現有3議席を絶対にまもり、4議席以上をめざします。そのための得票目標は160万票です。全国、近畿の友人、知人などあらゆるつながりを生かし、日本共産党への支持を広げてください。

後援会員募集中

あなたの力をお貸しください

日本共産党後援会は、「届いたニュースを読む」だけでも会員になっていただけます。国政や地方政治、身近な地域や職場の情報をニュースでお知らせします。お気軽にご入会ください。また、入会していただける人を紹介してください。

連絡先	大阪府委員会	京都府委員会	奈良県委員会
	06(6762)8771	075(211)5371	0742(35)5811
	兵庫県委員会	滋賀県委員会	和歌山県委員会
	078(577)6255	077(522)8210	073(425)4111